

## 学校教育目標 確かな学力・豊かな人間性・健やかな体 かがやく御所南の子ども

めざす子ども像 (主体的に、持力を磨き、発揮することができる子)

・かんがえる子 自ら進んで学び、自分で感じ考え、判断し、表現できる子

・がんばる子 自分をよりよくしようと自己を創造する子

・やさしい子 人とふれ合いながら、自己肯定感を育み、思いやりをもって互いを認め合う子

・きたえる子 自分の体に関心をもち、自ら健康な心と体を育む子



## ◆人のコミュニケーションを大切にして、思いやりのある子どもを育てます

(1) あいさつ 「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」

(2) かかわりあう子 認め合う子 「ありがとう」「ごめんなさい」

(3) 自分も友達も大切にする子 「すごいね」「がんばってるね」「だいじょうぶ?」



## ◆お互いを高め合い、思いやりの集団をつくると共に規範意識を育てます

(1) 日直や当番活動、係活動などの日常活動の充実

(2) 「ごしよみなみ」の取組を基に、約束やルール・規律等を守る。

(3) 善悪の判断をしっかりとし、絶対いじめを許さない強い気持ちをもつ。

(4) 毎月の1週目に、「きずな週間」を設け、友達とのかかわり考える。

(5) みんなのために何ができるのかを考え、実行する。

(6) 道徳の時間を中心に全教育活動で、道徳性を養い、人とのかかわりを考える。



## ◆学びのプロセスを大切にして、主体的に学び続ける力をつけます

☆子どもが司会をして、授業を進めます。(子ども主体の授業)

アクティブ・ラーニング (主体的・協働的に学び合う)

(1) 学習課題を設定する

→学習のめあてを自分のものにする

課題設定力



(2) 学習計画を立てる

(3) ひとり学び (パーソナルワーク)

→情報を活用し、自分の考えをつくる。

情報活用力

(4) グループ学習 (グループワーク)

(5) 学級 (学年) 全体での学習 (クラスワーク)

(6) 確かになった自分の考えを書く

コミュニケーション力

(7) 学習を振り返る

→学習のめあてと授業の振り返りをする。

記述力



## ◆実践を通して、望ましい生活習慣を確立し、健やかな体をつくります

(1) 毎朝の健康観察から子どもの状態を把握



(2) 家庭と連携して、「早寝 早起き 朝ごはん」の徹底



(3) 運動の楽しさや喜びが味わえる体育や部活動の充実

(4) 食事、休養・睡眠など自ら健康に目を向ける取組

スポーツテスト、生活アンケート、健康レターの活用

(5) 自らの命を守り抜くため、防災・安全に対する意識を高める取組

年間5回の避難訓練の実施 (地震、火災、不審者侵入など)

交通安全教室や防犯教室、救命教室など実施

## ～コミュニティ・スクールの創造～

## 小中一貫教育目標

## 未来に輝く小中一貫コミュニティ・スクールの創造

## ◎小中一貫教育により、9年間通して子どもを育てる環境をつくります

目指す児童・生徒像 夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会を創造していく児童・生徒

○5・4制の実施と小中交流

- ・御所南小学校と高倉小学校の6年生が、京都御池中学校校舎で学ぶ
- ・英語活動・理科・音楽が図工で、中学校教員と小学校教員の共同授業
- ・生徒会や委員会活動、リーダー研修等に参加 3・7年生交流体育



## ◆読解力の育成を視点に、思考表現力（思考・判断したことを表現する力）を高め、確かな学力をつけてます

(1) 思考表現力を身につける。

- ・思考・判断・表現のプロセスを意識した授業の構築。 考えたことをしっかり表現する。
- ・考え方を身につける。(低:比較、分類 中:関連付ける 統合する 高:推論する、類推する)
- ・考え方を合わせた思考方法を工夫し、よりよく考え、わかりやすく伝える。

(2) 記述力を身につける。

- ・表現様式をとらえ、目的意識と相手意識をもって様式に合わせて書く。
- ・字数や時間を制限した中で、自分の考えを書く。

(3) 読解力

- ・3~6年は、35時間。(プラス1時間で) 1, 2年は、17時間。剩余時間で。
- ・テキストの種類や働きをつかみ、読解力の基礎を養う。



(4) 読書力の育成

- ・「御所南選定図書30選」「課題図書」(各学年)を設定。
- ・朝の帯時間15分を、年間70回実施
- ・「読書くらぶ」1~3年 年間15時間(剩余時間で)



(5) 理科や音楽など、専門性を生かし、系統的に育む

- ・4・5年生では、理科、音楽担当と担任による共同授業
- ・6年生では、中学校教員と小学校教員による共同授業

(6) グローバル化時代を生きるための実践的な英語力を身につける

- ・1~6年の系統的な英語活動 (1・2年10H 3・4年帯時間含み35H 5・6年35H)
- ・イングリッシュシャワーによる英語の日常化



## ◆本物に出会うことで学ぶ意欲を高め、探究力と豊かな人間性を育てます

【生活科や総合コミュニティ「かがやき」で】探究と協同

1, 2年 …生活科で御苑の豊かな自然、まち探検。



3年~6年… (前期) 伝統文化や伝統工芸など地域に学ぶ。

(後期) 課題にそって考え、自己を創造する。



【宿泊学習や遠足、山登り】協働活動

3年 大文字、比叡山登山 4年 みさきの家2泊3日 小関越え

5年 愛宕山登山 長期宿泊学習4泊5日 6年修学旅行、山の家1泊2日



## ◆地域の力・保護者の力・学校の力をもとに地域に誇りをもち、よき町衆としての資質を育てます

(1) 御所南コミュニティ (今年度14年目)

- ・100人のボランティア・コーディネーター
- ・10の部会に分かれて、子どもたちを支援



(2) 300人のコミュニティ・ティーチャー

- ・生活科や総合的な学習を中心
- ・各方面の専門家による授業

